

CODE : OS (LFA34AR)
サイズ : W148×H210mm (A5)
材質 : 上質紙 四六判 70kg
刷色 : 1C/1C (PANTONE BLACK CVC)

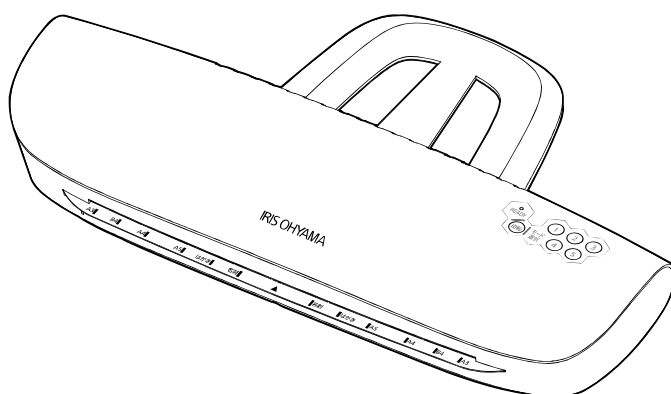
LFA34AR



4本ローラーラミネーター

LFA34AR

取扱説明書



この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- このラミネーターは業務用ではありません。業務用やラミネート以外の目的に使わないでください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書 (保証書付) はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意.....	2
使用上のお願い.....	3
各部の名称.....	4

取り扱いかた

使いかた.....	5
お手入れのしかた.....	9

こんなときには

故障かな?と思ったら.....	10
仕様.....	11
保証とアフターサービス.....	11
保証書	裏表紙

安全上の注意

使用する前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。

警告



●挿入口や取り出し口には手を入れない
引き込まれる危険があります。

●手でフィルムを押し込んだりしない
挿入口に引き込まれる危険があります。



●お子様には使用させない
障害などの重大事故が発生する危険があります。



●髪の毛を挿入口に近づけない
挿入口に引き込まれる危険があります。



●自分で分解・修理をしない
火災・感電の原因になります。



●ネクタイ、ネックレスなどが引き込まれないよう注意する
挿入口に引き込まれる危険があります。



電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

●電源は、交流100V・定格15A以上のコンセントを使う

火災・感電の原因になります。

●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートによる発火・感電の原因になります。

●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でよく拭き取る

湿気などで絶縁が低下し、発火・感電の原因になります。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる発火・感電の原因になります。

●電源コードを傷つけない

傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

警告



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 引火性のもの(ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなど)の近くで使用しない
火災の原因になります。



- 不安定な場所に置かない
転落、落下によるけがや破損の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙、発火、感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・こげくさいニオイがする
 - ・電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる
 - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・運転中時々止まる
 - ・運転中、異常な音がする
 - ・触れるとビリビリ電気を感じる
- ▶ お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

注意



- 本体に水などをかけない
故障や火災の原因になります。



- 使用しないときや移動するときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により漏電し、火災・感電の原因になります。



- AC100V以外では使用しない
故障や火災の原因になります。
- たこ足配線はしない
火災の原因になります。



- 乾燥した紙以外のものはラミネートしない
故障や火災の原因になります。

- 1時間以上連続で使用しない
1時間使用後は、自動的にヒーターが切れます。一旦電源を切り、30分以上経ってから使用を開始してください。

- 本体の上に腰掛けたり、物を置いたり、触ったりしない
本体の上部は高温となるため、火災ややけどの原因になります。

- 高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所では使用しない
火災や感電のおそれがあります。



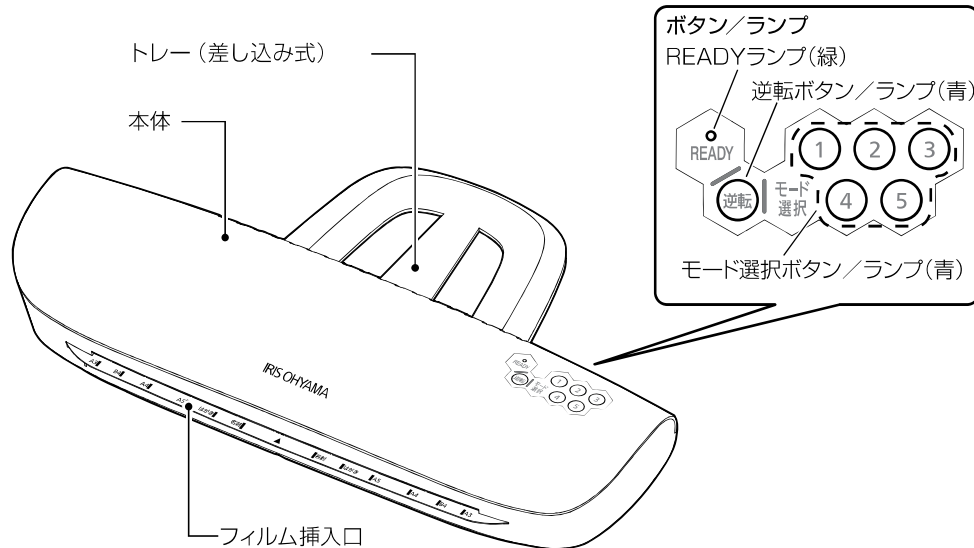
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜く
電源コードが断線したり、ショートによって発火・感電したりする原因になります。

使用上のお願い

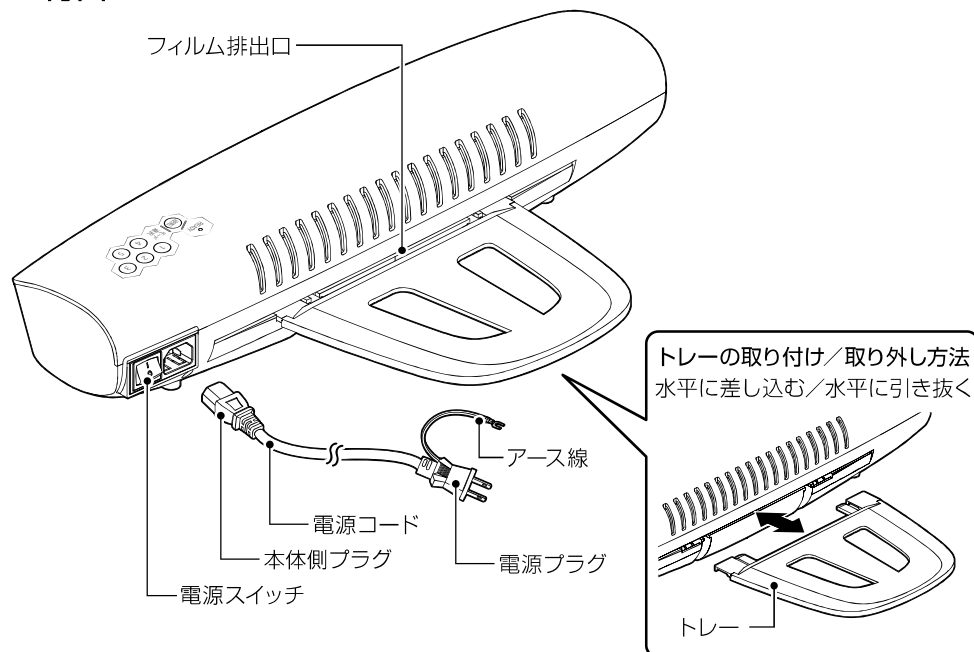
- テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビ等の近くでの使用は避けてください。
- 梱包材やフィルム、本体などの廃棄については、お住まいの自治体の取り決めに基づいて処理してください。

各部の名称

■正面



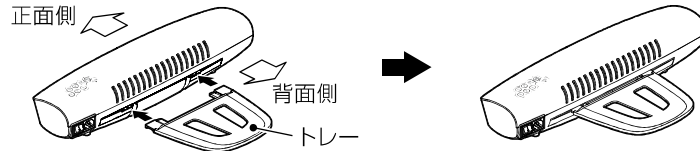
■背面



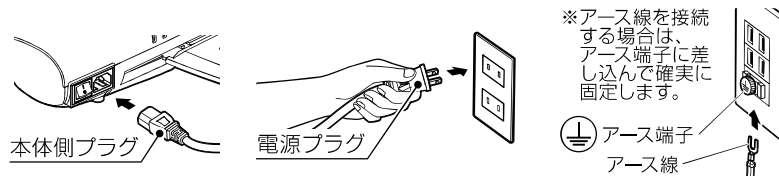
使いかた

※本体の背面（フィルム排出口側）にフィルムが排出できる広さを確保してください。
（必要な奥行き：A4：30cm、A3：42cm）

1 ラミネーターを平らな場所に設置し、トレーを差し込む

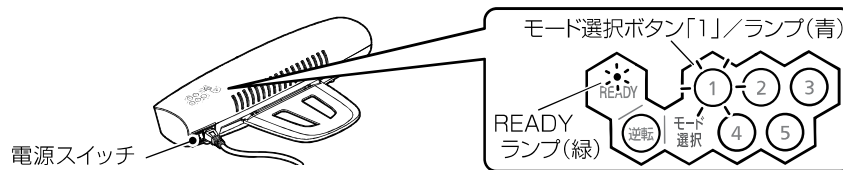


2 電源コードの本体側プラグを本体に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む



3 電源スイッチを入れる

「READY」ランプ（緑）が点滅し、モード選択ボタン「1」のランプが点灯します。



4 フィルムや原稿の厚みに合わせて、「1」から「5」のモード選択ボタンを押す

●モード設定の目安

フィルム	原稿	モード選択
100 μ m	薄物	1または2
	厚物	2または3
150 μ m	薄物	3または4
	厚物	4または5

<原稿の例>

コピー用紙、新聞紙、
雑誌の切り抜きなど・・・「薄物」
写真、ハガキなど・・・「厚物」

●・・・緑：点滅／準備中

●・・・緑：点灯／ラミネート可

●ウォームアップ（予熱）が完了すると、READYランプ（緑）が「点滅」から「点灯」に切り替わり、ブザーが鳴ってラミネートが可能なことを知らせます。

※フィルムを通した際、接着性が悪い場合はもう一度ラミネートしてください。

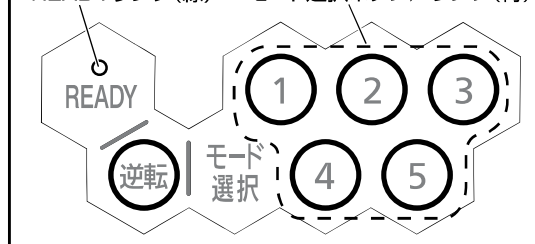
※ウォームアップ時間は、季節・温度によって数分前後します。

※内部のローラーの加熱によりゴムのおいが発生しますが使用上問題はありません。

※連続加工をしたり、READYランプ（緑）が点灯している状態でモード選択ボタンを切り替えると、再度点滅し待機状態になります。再度点灯してから使用してください。

ボタン／ランプ

READYランプ（緑） モード選択ボタン／ランプ（青）



5 原稿を準備する

原稿より大き過ぎるフィルムを使うと、本体の詰まりや巻き込みなどの重大な故障の原因となります。下記をよくお読みの上、条件に合わせて正しくフィルムを選び、はさんでください。

●フィルムと原稿の選び方

〈主な原稿の厚さの目安〉

厚物	写真	0.2~0.25mm
	官製はがき	0.2mm
薄物	カラーコピー紙(80g/㎡)	0.1mm
	コピー紙(64g/㎡)	0.09mm
	新聞紙	0.07mm
	キャリアシート	0.15mm

※本機が加工できる厚さは、フィルム・原稿・キャリアシートを含めて0.6mmまでです。

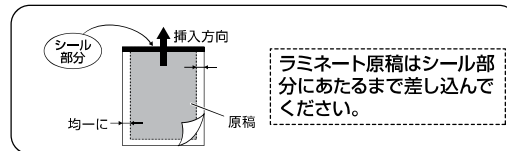
	フィルムの厚み + 原稿の厚み = 合計の厚み
100μmフィルム使用	0.2mm + 0.4mm以内 = 0.6mm以内
150μmフィルム使用	0.3mm + 0.3mm以内 = 0.6mm以内

●原稿のフィルムへのはさみかた

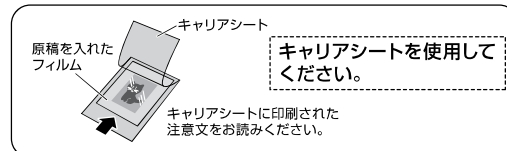
条件

- 定形のラミネート原稿
例) A4用紙をA4専用フィルムでラミネートする場合

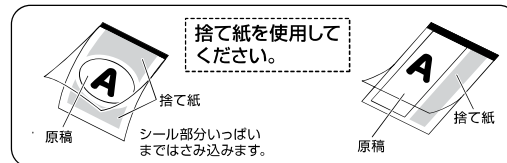
方法



- 不定形のラミネート原稿
- 100μmまでのフィルム



- 不定形のラミネート原稿
- 150μmまでのフィルム
(キャリアシートを使わない場合)

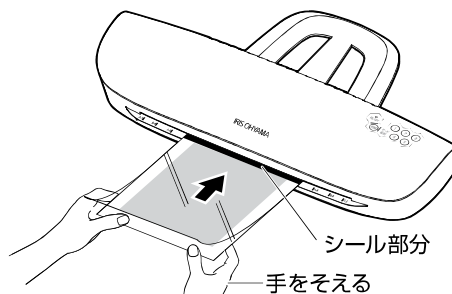


! 必ずラミネート原稿の厚みに合わせてモードを選択してからラミネートしてください。
一度ラミネートした原稿は、フィルムをはがしても再利用できません。

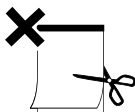
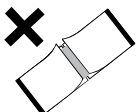
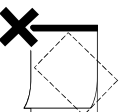
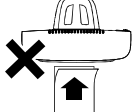
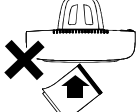
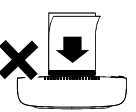
6 ラミネートする

使用開始しばらくはラミネートをするたびに煙が出ますが、本体の故障ではありません。

投入口のフィルムサイズ表示に合わせ、シール部分を先頭にして、挿入口にフィルムをまっすぐに投入してください。その後は自動的に送り込まれます。



⚠ 次の方法は絶対にしない

	カット 禁止		継ぎ足し 禁止		はみ出し 禁止
	逆入れ 禁止		ななめ入れ 禁止		背面入れ 禁止

- 排出されたばかりのフィルムは熱いので注意してください。
- 前のフィルムが完全に排出されてから次のフィルムを入れてください。

● ラミネートする原稿について

一度ラミネート加工した原稿は元に戻すことができません。原稿の種類・厚さ・セット方法・周囲の温度・インクの種類などによっては、しわがよる、加工物が反る、原稿がにじむ、変色する、表面に細かい気泡が入るなどの加工不良が発生する場合があります。またフィルムを巻き込んだり、火災等重大な事故の原因になるおそれがありますので、次のような物をラミネートすることは、絶対に避けてください。

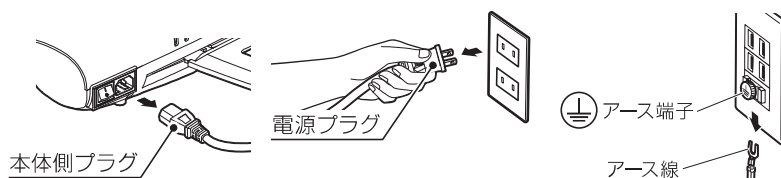
- ・発火性の物、熱に溶けやすい物。(塩ビ、ポリエチレンなど)
- ・たった一枚しか無いような大切な物。
- ・フィルムを含めて0.6mm以上の厚さの物。(例：写真の2枚重ね、サイン色紙など)
- ・感熱紙・クレヨンで描いた絵など高温で変色、変質する物。
- ・片面のみのラミネート。
- ・フィルムのみラミネート。
- ・フィルムの継ぎ足し。および加工前のフィルムのカット・変形。
- ・クレジットカードなどの磁気カード類。
- ・折れ曲がっている物、わん曲している物。
- ・押花(台紙を使用しないもの。また、台紙、フィルムなどを含めた厚さが0.6mmをこえる物)
- ・金属、布、木片など紙以外の物。
- ・コーティングされた紙やエンボス加工、油分を含むような特殊な印刷物。
- ・インクジェットプリンターで印刷した直後の湿った紙などの、水分を含んだ印刷物。

7 ローラーのお手入れをする

ラミネートが終了したら、P9「**ローラーのお手入れ**」を参照し、付属のクリーニングペーパー、または、同程度の厚さの紙を使い、ローラーの清掃を行なってください。

8 終了する

- ①電源スイッチを切り、
 - ②本体側プラグを抜き、
 - ③電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※アース線を接続して使用したときは、アース端子からアース線も外してください。



⚠ 注意

- プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜く
電源コードが断線したり、ショートによって発火・感電したりする原因になります。

- ④本体が冷めたことを確認してから、トレイを引き抜き、片付けてください。

■ヒーターオートオフ機能について

本機は安全のため、最後の操作から60分経過すると、自動的にヒーターの電源を切る機能を搭載しています。

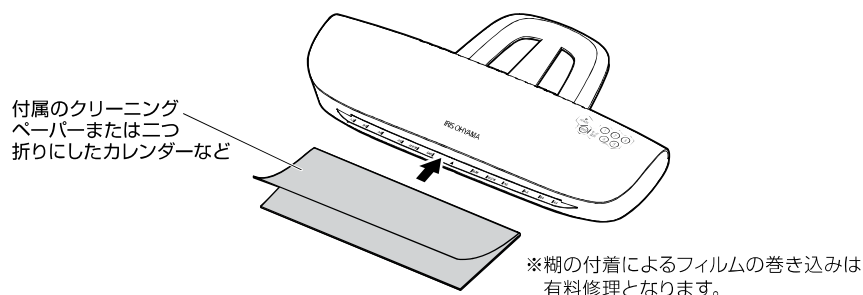
ヒーターの電源が切れると、モード選択ボタンのランプが消灯し、READYランプが点滅します。ヒーターオートオフ機能が働いたときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

再び使用する際は、電源を切ってから30分以上経過後、あらためて電源を入れてください。

お手入れのしかた

■ローラーのお手入れ

ローラーにラミネートフィルムの糊が付着しているとフィルムを巻き込むことがあります。また、古くなった糊は非常に取りにくくなりますので、ご使用の最後には、必ずローラーのクリーニングを行なってください。クリーニングには、付属のクリーニングペーパーまたは二つ折りにしたカレンダーなどを折り目の方から、まっすぐフィルム挿入口に入れます。これを数回繰り返してください。



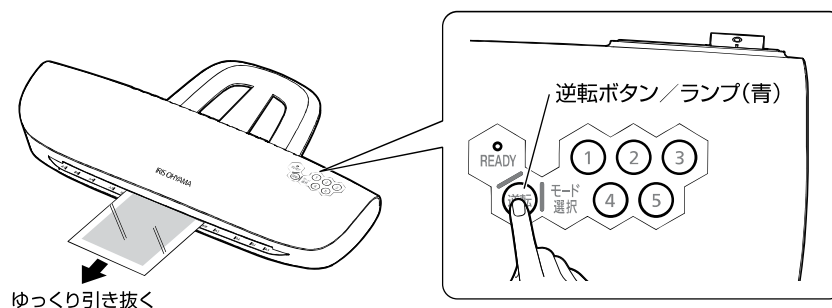
ローラー清掃の際にコピー用紙など、薄手の用紙を使用すると巻き込むおそれがあります。巻き込んだ物は機械の外に出てきませんので注意してください。フィルムを巻き込んでしまった場合はただちに電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはアイリスコールへご連絡ください。

■本体のお手入れ

- 本体外側の汚れは、水で薄めた中性洗剤を布に少しつけて拭き取ってください。
- 本体を掃除するときは、必ず電源スイッチを切り、本体側プラグと電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。また、ガソリン、ベンジン、みがき粉などは、変形や傷の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

■フィルムが詰まったときは

- オートリバースが作動し、自動でフィルムを戻します。
※フィルムが戻るまで、無理に引き抜かないでください。
- 戻りきらないときは、「逆転」ボタンを押しながらフィルムをゆっくり引き抜いてください。



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源スイッチを入れても動かない	電源コードは本体とコンセントに正しく接続されていますか?	本体側プラグと電源プラグを正しく接続してください。
READYランプ(緑)が点滅から点灯に切り替わらない	ウォームアップ中ではありませんか?	加工可能までの待機時間は周囲の環境により異なります。しばらくお待ちください。 10分程度待ってREADYランプ(緑)が点灯に切り替わらない場合は販売店またはアイリスコールへご連絡ください。
モード選択ボタンのランプが消灯し、READYランプ(緑)が点滅している	ヒーターオートオフ機能がはたらいませんか? 安全のため、最後の操作から60分経過すると、自動的にヒーターの電源を切るようになっています。	一旦電源スイッチを切り、30分ほどおいてから電源スイッチを入れなおして使用してください。
フィルムが入っていない	本機がラミネートできる厚さを超えていませんか?	本機が加工できる厚さは、フィルム・原稿・キャリアシートを含めて0.6mmまでです。P6を参照し、もう一度確認してください。
加工したフィルムが白っぽくなったり、空気が入ってしまう	READYランプ(緑)が点滅していませんか?	待機中です。READYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。
	モード選択は適切ですか?	加工温度が低い場合があります。選択したモードを1段階上げてREADYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。
フィルムが波打ち、変形して加工される	READYランプ(緑)が点滅していませんか?	待機中です。READYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。
	モード選択は適切ですか?	加工温度が高い場合があります。選択したモードを1段階下げてREADYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。
フィルムが詰まった	P9を参照し、「逆転」ボタンを押しながら詰まったフィルムを引き抜いてください。 上記手順で取り除けない場合は自分で分解せず、販売店またはアイリスコールへご連絡ください。	

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

警告

●ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

品名	4本ローラーラミネーター
品番	LFA34AR
外形寸法	幅519×奥行155×高さ113mm (トレイ除く)
質量	約3.5kg
最大ラミネート幅	320mm
最大ラミネート厚	0.6mm
コードの長さ	約1.5m
主要材質	ABS樹脂、スチール
ラミネート速度	約320mm/分 (50Hz) / 約380mm/分 (60Hz)
ウォームアップ時間	約2分 ※モード1、25℃環境の場合 ※時間は季節・温度によって数分前後します。
電源	AC100V (50/60Hz)
消費電力	580W
付属品	トレイ (1枚)、電源コード (1本)、キャリアシート (1枚)、クリーニングペーパー (1枚)

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



製品の異常でない場合（以下の場合）は、保証期間内におきましても有料修理になります。

- 糊の付着によるフィルムの巻き込み
- キャリアシートや捨て紙を使用せず、不定型や小さいサイズの下原稿をラミネートした場合
- フィルムのみをラミネートした場合
- 100μmより薄いフィルムを使用した場合
- 加工できる最大の厚さを超過して使用した場合

4本ローラーラミネーター LFA34AR

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品を除く		
お客様	お名前		※販売店	住所・店名	
	ご住所 〒 電話 () -			電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料) **0120-311-564**

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料) **0800-170-7070**

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通信料無料) **0800-888-2600**

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください